



2015～2016

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：日高邦孝 副会長：岩切正司 RI2730 地区ガバナー 野中 玄雄
 幹 事：林 厚雄 会 計：竹下 隆 中部分区ガバナー補佐 橋口 正樹
 事務局：吉野由里子 会報委員：荒武義博 RI 会長テーマ『世界へのプレゼントになろう』
 例 会 場：ジェラソン・グランデ・オシャンリゾート 5F 2730 地区テーマ『奉仕は力！活かそう例会』
 例会会場住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山
 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1024
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI テーマ
世界へのプレゼントに
なろう

第 1394 回例会 平成 28 年 5 月 11 日(水)

<<本日のプログラム>>

- 1.点 鐘 国歌斉唱
- 2.ロータリーソング 「奉仕の理想」
※4つのテスト唱和
- 3.「会長の時間」＝日高 邦孝君
- 4.幹事報告＝林 厚雄君 5.出席報告＝榑田直樹君
- 6.ハッピーBOX 披露＝ 7.委員会報告＝
5月のセレモニー♪ (5名)
- 8.会員卓話＝「宮原 建樹君」
- 9.SAAより次週案内
5月18日＝会員卓話「大久保貞子君」
- 10.点 鐘
理事・役員会

第 1393 回例会記録 平成 28 年 4 月 27 日(水)

■ 会長の時間



会長●日高 邦孝君
皆さん今日は、オリンピックエンブレムが決まりましたが個人的には意外に感じました。熊本震災に関連して宮崎の宿泊キャンセル等・イベントの中止が続いているそうです。先日高鍋 RC 40 周年

に行きまして。素晴らしい式典・講演会・懇親会。おもてなしでした。佐土原 RC の参加人数が 12 名で、自身の力不足を感じて寂しく思いました。午後 3 時には佐土原に戻りましたので、休みでしたが大久保君のお店を無理言って開けて頂き（笑）2 次会を行いました。

幹事報告



会案内

幹事●林 厚雄君

<文書報告>

- * ソウル国際大会地区ナイト姉妹・友好クラブ参加について～希望クラブは早めにガバナー事務所へ
- * 西都 RC ～5 月度例

宮崎中央 RC ～創立 30 周年記念式典への参加お礼状＝謹啓 春暖の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度は、当クラブ創立 30 周年記念式典に際しまして、ご多用中のところご臨席の栄えを賜り、誠にありがたく存じます。当日は、不行き届きの点が少々ありましたこと、何とぞご容赦いただきたく存じます。私たち、宮崎中央ロータリークラブは皆様のご厚情に報いるべく、会員一同ロータリーの精神に則り心をひとつにして活動を続けてまいり所存でございます。今後とも、倍旧のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。略儀ながら書中をもちまして、お礼申し上げます。

<報告事項>

昨日 9 クラブ会長・幹事会に参加して参りました。中央クラブさんより合同例会の提案がありましたので協議の上進めて参りたいと思います。

■出席報告

●榑田 直樹君

会員数	24(1)	出席数	20 名	出席率	87.5%
免除会員	1 名	欠席数	4 名	メイク	1 名



ハッピーBOX 披露

●柳田 光寛君

<ニコニコへ>

- * 宮原建樹君ご夫妻～4 月の結婚記念月をお祝いしていただき有り難う御座います。

<財団へ>

- * 岩切 正司君～職業奉仕に励みましよう

■委員会報告

米山奨学生カウンセラー



●ひばり野隆春君

先週の日曜日に行われました米山奨学生オリエンテーションに参加して参りました。自分の考え等ハッキリと言えるタイプの方でした。月の最初の週に例会に参加してもらい例会の中で奨学金を手渡し

するという事です。何か手伝いをして貰う事や卓話を一回して貰う事を引継ぎました。来月 11 日に始めて参加しますので皆さんどうぞ宜しくお願い致します。

■ 高鍋 R C 40 周年記念式典・祝賀会参加報告



●太田 忍君

全体的にもの凄く良い式典でした。10 時からの式典でギターとバイオリン演奏で迎えられました。11 時からの講演は松島トモ

子でしたが内容も非常に良くてあっという間の 1 時間でした。ロータリー暦 20 年間ずっとソングリーダーを務めておられるそうです。その後 30 分の会場準備時間には 1 階ロビーで黒木酒造の焼酎、地鶏、牡蠣、高鍋餃子、宮崎牛等の振舞いがありました。それから会場で懇親会が始まりました。佐土原も 2 年後に 30 周年を控えておりますので大変良い刺激と勉強になりました。



●吉田 康一郎君

当日は会場に着くなり太鼓の歓迎を受けました。参加者は 200 名。ビックリしたのは金沢の米山クラブから 20 名の参加がありました。

松島トモ子さんの話は私の祖父・父親と重なり涙を流してしまいました。女優の司洋子さんからの誘いで東京恵比寿ロータリークラブに入会されたそうです。太田君も言われましたが 30 分の待ち時間の振舞いには感動しました。その後の懇親会でも沢山の料理と別に又振舞い料理とお酒がありました。登録料の 1 万円では到底賄えない内容だと感じました。我々の 30 周年の時にも会員は座らずにホスト役に専念するのが良いなと感じました。

■ 会員卓話

●岩切 正司君

入会年数の若い方々もおられますので今日はロータリーの基本のお話を少しさせて頂きます。何が 1 番大事かと申しますとまずは例会への出席、現在は月 4 回の例会を開催しておりますが



今回行われた規定審議会でも 2 回開催案の賛成が 80% 反対が 20% という事でどうやら 2 回に決まりそうです。しかしながら各クラブに決定権はありますので皆でゆっくり決めて行けば良いと思います。ロータリーは人間磨きの場、異業種の人々が集まりロータリークラブがあります。大きなクラブでは 1 業種 5 人まで認められますが基本は 1 業種 1 人が本筋だと思います。近場の異業種・遠方の同業者という言葉があります。近い同業者は足引張りがどうしても始まるの

でよろしくない！という言葉もあります。職業奉仕＝お客様満足度を上げるという事です。ロータリーは奉仕団体ではありませんのでこの職業奉仕の理念をよく理解して体感する事が 1 番大事であります。ここでユダヤの宇宙の法則（78 対 22）をお話しさせて頂きます。正方形の中に最大の丸い円を書くと、円の中の面積が 78% 円の外にある四つの角の面積は合計 22%。空気は窒素その他が 78%、酸素が 22% で構成されている。人間の体は水分が 78%、その他の骨・皮などが 22%。ローンの返済では収入の 78% で生活して、22% をローンにするのが楽で、安全な生活になると言われる。人間の最高点は 78 点として考え、人間はいつも 22% の改善点を残すような形で、次のことに進むようにする。そして、その改善点をさらに改善しようとしても、依然として 22% の改善点が残ってしまいます。しかしこれを繰り返していくと、改善すべき部分はどんどん小さくなります。海が 7 割強あり、陸地は 2 割程度になってうまくバランスがとれている。肺呼吸と皮膚呼吸の割合は 78 対 22。腸内の善玉菌が 78% は、悪玉菌は 22% が理想的である。人の体は水分 78 : その他 22 の比率がよい。人間の最高点は 78 点として考え、人間はいつも 22% の改善点を残すような形で、次のことに進むようにする。そして、その改善点をさらに改善しようとしても、依然として 22% の改善点が残ってしまいます。しかしこれを繰り返していくと、改善すべき部分はどんどん小さくなります。海が 7 割強あり、陸地は 2 割程度になってうまくバランスがとれています。肺呼吸と皮膚呼吸の割合は 78 対 22 です。腸内の善玉菌が 78% は、悪玉菌は 22% が理想だそうです。円と周りを囲む正方形の角の比率は 78 : 22 人のからだは水分 78 : その他 22 の比率がよい。このユダヤの法則に対して、関連があると思われますものがあります。「パレートの法則」（80 対 20 の法則）というものです。これは 19 世紀中盤のイタリアの経済学者「ウィルフレド・パレート」が発見した法則です。イタリアのパレートがパレートの法則を発見した。＜パレートの法則＞仕事の成果の 80% は、費やした時間全体の内 20% である。80% の完成度までは、20% の努力で比較的簡単に到達するが、そこから 100% まで上げるには、さらに 80% の努力が必要である。一般的に、多くのことは、最も重要なこと（全体の 20%）に力を傾注することによって、80% の効果を出せる。このパレートの法則（80 : 20 の法則）は、経済や企業経営の分野においても確証されています。営業においては、全売上高の約 80% の実績を上げているのは、たいてい全営業員の 20% だそうです。また大きな成果につながるような方法は、普通の営業と比べて、結果が出るまでにかかる労力は意外と小さく、全体のわずか 20% でできているようです。この「ユダヤの法則」や「パレートの法則」をうまく利用すると、会社関係だけでなく、個人や学校、塾などの学習の成果、その他にも参考になるとして、これを取り入れているところもあるそうです。応用分野は多そうですね。

4 つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。